

福井県教員採用試験

教職・一般教養

令和8年度(2025年実施)

1 学習意欲について述べた次の文ア～エの正誤の組み合わせとして適切なものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

ア 読書そのものに楽しみや喜びを見出している場合のように、ある活動そのものが目的になっている動機づけを、内発的動機づけという。

イ アイスナーは、人が成功・失敗した場合、その原因を何に求めるかという原因の帰属理論を研究した。

ウ 「どうせやっても無駄だ」という信念が学習されてしまうことによる意欲の喪失を、アンダーマイニング効果（現象）という。

エ チクセントミハイは、自己の能力が発揮された全てを忘れた没入状態という体験を、フローとよんだ。

- | | | | | | | | |
|-------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|
| ① ア：正 | イ：誤 | ウ：誤 | エ：誤 | ② ア：正 | イ：誤 | ウ：誤 | エ：正 |
| ③ ア：正 | イ：誤 | ウ：正 | エ：正 | ④ ア：誤 | イ：正 | ウ：正 | エ：正 |
| ⑤ ア：誤 | イ：正 | ウ：正 | エ：誤 | ⑥ ア：誤 | イ：正 | ウ：誤 | エ：誤 |

2 次の文は、「学習評価の在り方ハンドブック（小・中学校編）」（令和元年6月文部科学省国立教育政策研究所）において示された「学習評価の充実」について述べたものである。空欄（ア）～（エ）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

【学習評価の妥当性、信頼性を高める工夫の例】

- ・評価規準や（ア）について、事前に教師同士で検討するなどして明確にすること、評価に関する実践事例を蓄積し共有していくこと、評価結果についての検討を通じて評価に係る教師の力量の向上を図ることなど、学校として組織的かつ計画的に取り組む。
- ・学校が児童生徒や保護者に対し、評価に関する仕組みについて（イ）に説明したり、評価結果について丁寧に説明したりするなど、評価に関する情報をより積極的に提供し児童生徒や保護者の理解を図る。

【評価時期の工夫の例】

- ・学習指導要領に定められた各教科等の目標や内容の特質に照らして、複数の単元や題材などにわたって（ウ）な視点で評価することを可能とする。

【学年や学校間の円滑な接続を図る工夫の例】

- ・（エ）を活用し、児童生徒の学びをつなげることができるようにする。

- | | | | |
|----------|------|-------|--------------|
| ① ア：評価方法 | イ：事前 | ウ：長期的 | エ：キャリア・パスポート |
| ② ア：評価方法 | イ：事後 | ウ：連続的 | エ：キャリア・パスポート |
| ③ ア：評価方法 | イ：事後 | ウ：長期的 | エ：心のノート |
| ④ ア：評価基準 | イ：事前 | ウ：連続的 | エ：心のノート |
| ⑤ ア：評価基準 | イ：事前 | ウ：長期的 | エ：キャリア・パスポート |
| ⑥ ア：評価基準 | イ：事後 | ウ：連続的 | エ：心のノート |

3 フロイトは、自分の欲求が満たされない苦痛や不安から自分を守るしくみとして、防衛機制（適応機制）という概念を提唱した。次の文ア～エは、防衛機制の具体的な行動例である。ア～エと最も関係の深い言葉の組み合わせとして適切なものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

ア 自分自身が怒りっぽい性質をもっているが、そのことを認めたくないとき、他者の怒りっぽい面を見ると、ことさら非難する

イ 人気歌手の服装を真似る

ウ 格闘技をすることで攻撃欲求を解消する

エ 好きな相手にわざと意地悪な態度をとる

- | | | | | |
|---|------|--------|-------|--------|
| ① | ア：抑圧 | イ：置き換え | ウ：昇華 | エ：退行 |
| ② | ア：抑圧 | イ：同一視 | ウ：合理化 | エ：退行 |
| ③ | ア：抑圧 | イ：置き換え | ウ：合理化 | エ：反動形成 |
| ④ | ア：投影 | イ：同一視 | ウ：合理化 | エ：反動形成 |
| ⑤ | ア：投影 | イ：置き換え | ウ：昇華 | エ：退行 |
| ⑥ | ア：投影 | イ：同一視 | ウ：昇華 | エ：反動形成 |

4 次の文は、福井県教育委員会が作成したリーフレット「学校生活における合理的配慮について」に関して述べたものである。空欄（ア）～（エ）に入る語句の組み合わせとして適切なものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

「障害者の権利に関する条約」「障害者差別解消法」を受けて、障がいのある児童生徒からの（ア）に基づき、公立学校では、その実施が均衡を失したまたは負担が過重でないときには、（イ）をもとに、合理的配慮（必要かつ合理的な配慮）を提供することが（ウ）となりました。

【合理的配慮の例】

- ・見通しをもちにくい子 → 見てわかりやすいスケジュールの活用
- ・読むことが苦手な子 → ICT機器の読み上げの活用
- ・文字を判別しづらい子 → （エ）

- | | | | | |
|---|----------|---------|--------|---------------|
| ① | ア：意思表示 | イ：基礎的環境 | ウ：法的権利 | エ：座席配置の工夫 |
| ② | ア：意思表示 | イ：発展的解消 | ウ：法的権利 | エ：座席配置の工夫 |
| ③ | ア：意思表示 | イ：基礎的環境 | ウ：法的義務 | エ：見やすいフォントの使用 |
| ④ | ア：異議申し立て | イ：発展的解消 | ウ：法的義務 | エ：見やすいフォントの使用 |
| ⑤ | ア：異議申し立て | イ：基礎的環境 | ウ：奨励義務 | エ：座席配置の工夫 |
| ⑥ | ア：異議申し立て | イ：発展的解消 | ウ：奨励義務 | エ：見やすいフォントの使用 |

5 相関カリキュラムについて述べたものとして適切なものを、①～④の中から1つ選んで番号で答えなさい。

- ① 教科の枠を取り外し、2つ以上の教科の中で相互に関連する内容を取り出して融合し、新たな教科あるいは領域を構成するカリキュラム
- ② 教科の区分を残したまま、複数の教科の間に共通性を見出し、それらの内容を相互に関連づけて指導するために構成されたカリキュラム
- ③ 領域内の諸教科の相互の関連に基づき、教科の総合を図ることを目指し、いくつかの大きな領域から構成されたカリキュラム
- ④ カリキュラムにコアを設けて、コアとコア以外との有機的関連の実現を志向するカリキュラム

6 次の文は、『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）」（令和3年1月26日中央教育審議会）において示された「2020年代を通じて実現すべき『令和の日本型学校教育』の姿」について述べたものである。空欄（ア）～（エ）に入る語句の組み合わせとして適切なものを、①～⑥の中から1つ選んで記号で答えなさい。

- ・一人一人の児童生徒が、自分の（ア）を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、（イ）社会の創り手となることができるよう、その資質・能力を育成することが求められている。
- ・「日本型学校教育」の良さを受け継ぎながら更に発展させ、学校における働き方改革と（ウ）を強力に推進しながら、新学習指導要領を着実に実施することが求められており、必要な改革を躊躇なく進めるべきである。
- ・従来の社会構造の中で行われてきた「正解主義」や「同調圧力」への偏りから脱却し、本来の日本型学校教育の持つ、授業において子供たちの思考を深める「（エ）」を重視してきたことや、子供一人一人の多様性と向き合いながら1つのチーム（目標を共有し活動を共に行う集団）としての学びに高めていく、という強みを最大限に生かしていくことが重要である。

- | | | | | |
|---|----------|---------|--------------|------|
| ① | ア：能力や存在感 | イ：持続可能な | ウ：個別最適な学び | エ：発問 |
| ② | ア：能力や存在感 | イ：超スマート | ウ：GIGAスクール構想 | エ：課題 |
| ③ | ア：能力や存在感 | イ：超スマート | ウ：個別最適な学び | エ：発問 |
| ④ | ア：よさや可能性 | イ：持続可能な | ウ：GIGAスクール構想 | エ：発問 |
| ⑤ | ア：よさや可能性 | イ：持続可能な | ウ：個別最適な学び | エ：課題 |
| ⑥ | ア：よさや可能性 | イ：超スマート | ウ：GIGAスクール構想 | エ：課題 |

7 「福井県いじめ防止基本方針」(平成31年1月改定)では、いじめ防止等のための具体的施策として「いじめの未然防止」を挙げている。「いじめの未然防止」の具体的な取り組みとして適切なものの組み合わせを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

ア 教員は、すべての児童生徒にとって分かりやすい授業のあり方を常に研究し、児童生徒が楽しく学べる教育に努める。

イ 教員は、いじめの背景には、過度の競争意識や勉強・友人等に係るストレスが存在することから、児童生徒の悩みや不安に耳を傾けながら、ストレスに適切に対処できるよう支援する。

ウ 教員は、いじめは見えにくい形で行われることが多いため、いじめを見過ごしたり見逃したりしないよう児童生徒の表情やしぐさをきめ細かく観察するとともに、わずかな変化に対してもいじめの兆候ではないかとの疑いを持ち、早期にいじめを発見するよう努める。

エ 教員は、いじめの訴えがあった場合やいじめの兆候を発見した場合には、いじめられた児童生徒の立場に立って適切な措置をとるとともに、特定の教員が抱え込むことなく速やかに情報を共有し、組織的な対応につなげる。

① ア・イ ② ア・ウ ③ ア・エ ④ イ・ウ ⑤ イ・エ ⑥ ウ・エ

8 次の文①～⑤は、いじめへの対応について述べたものである。対応として適でないものを、①～⑤の中から1つ選んで番号で答えなさい。

① 遊びや悪ふざけなど、いじめと疑われる行為を発見した場合、その場でその行為を止める。

② 教職員がいじめを発見したり、通報を受けたりした場合は、一人で抱え込まず、学校いじめ対策組織に直ちに情報を共有する。

③ 児童生徒の生命、身体又は財産に重大な被害が生じるおそれがあるときは、直ちに警察署に通報し、適切に援助を求める。

④ いじめられた児童生徒から、事実関係の聴取を行う際、いじめられている児童生徒にも責任があるという考え方はあってはならず、「あなたが悪いのではない」ことをはっきりと伝える。

⑤ 起きたいじめについて、いじめた児童生徒の謝罪があり、それに対していじめられた児童生徒及びその保護者が納得したときに「解消」と判断する。

9 次の文は、「教育基本法」第1章「教育の目的及び理念」第4条からの抜粋である。空欄（ア）～（ウ）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

（教育の機会均等）

第4条 すべて国民は、ひとしく、その能力に応じた教育を受ける（ア）を与えられなければならない。人種、信条、性別、社会的身分、経済的地位又は門地によって、教育上差別されない。

2 国及び地方公共団体は、障害のある者が、その障害の状態に応じ、十分な教育を受けられるよう、教育上必要な（イ）を講じなければならない。

3 国及び地方公共団体は、能力があるにもかかわらず、（ウ）理由によって修学が困難な者に対して、奨学の措置を講じなければならない。

- | | | | |
|---|------|------|-------|
| ① | ア：機会 | イ：支援 | ウ：家庭的 |
| ② | ア：権利 | イ：支援 | ウ：経済的 |
| ③ | ア：機会 | イ：配慮 | ウ：家庭的 |
| ④ | ア：権利 | イ：配慮 | ウ：家庭的 |
| ⑤ | ア：機会 | イ：支援 | ウ：経済的 |
| ⑥ | ア：権利 | イ：配慮 | ウ：経済的 |

kyosai-guild.jp

10 次の文は、「学校教育法」第2章「義務教育」第21条の一部である。空欄（ア）～（オ）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

第21条 義務教育として行われる普通教育は、教育基本法（平成18年法律第120号）

第5条第2項に規定する目的を実現するため、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

- 一 学校内外における（ア）活動を促進し、自主、自律及び協同の精神、規範意識、公正な判断力並びに公共の精神に基づき主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。
- 二 学校内外における（イ）活動を促進し、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。
- 三 我が国と郷土の現状と（ウ）について、正しい理解に導き、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うとともに、進んで外国の文化の理解を通じて、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。
- 四 家族と（エ）の役割、生活に必要な衣、食、住、情報、産業その他の事項について基礎的な理解と技能を養うこと。
- 五 （オ）に親しませ、生活に必要な国語を正しく理解し、使用する基礎的な能力を養うこと。

- | | | | | | |
|---|-------|--------|------|------|-------|
| ① | ア：主体的 | イ：自然体験 | ウ：歴史 | エ：学校 | オ：ICT |
| ② | ア：主体的 | イ：社会体験 | ウ：歴史 | エ：学校 | オ：読書 |
| ③ | ア：社会的 | イ：社会体験 | ウ：未来 | エ：家庭 | オ：ICT |
| ④ | ア：社会的 | イ：社会体験 | ウ：未来 | エ：家庭 | オ：読書 |
| ⑤ | ア：主体的 | イ：自然体験 | ウ：未来 | エ：学校 | オ：ICT |
| ⑥ | ア：社会的 | イ：自然体験 | ウ：歴史 | エ：家庭 | オ：読書 |

- 11 次の文は、「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」第1章「総則」第3条からの抜粋である。次の空欄（ア）～（エ）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

（基本理念）

第3条 教育機会の確保等に関する施策は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

- 一 全ての児童生徒が豊かな学校生活を送り、安心して教育を受けられるよう、学校における環境の確保が図られるようにすること。
- 二 不登校児童生徒が行う多様な（ア）の実情を踏まえ、個々の不登校児童生徒の状況に応じた必要な支援が行われるようにすること。
- 三 不登校児童生徒が安心して教育を十分に受けられるよう、学校における（イ）が図られるようにすること。
- 四 義務教育の段階における普通教育に相当する教育を十分に受けていない者の意思を十分に尊重しつつ、その年齢又は（ウ）その他の置かれている事情にかかわらず、その能力に応じた教育を受ける機会が確保されるようにするとともに、その者が、その教育を通じて、社会において自立的に生きる基礎を培い、豊かな人生を送ることができるよう、その教育水準の維持向上が図られるようにすること。
- 五 国、地方公共団体、教育機会の確保等に関する活動を行う（エ）その他の関係者の相互の密接な連携の下に行われるようにすること。

- | | | | | |
|---|--------|---------|------|---------|
| ① | ア：学習活動 | イ：環境の整備 | ウ：国籍 | エ：民間の団体 |
| ② | ア：学習活動 | イ：教員の配置 | ウ：性別 | エ：専門機関 |
| ③ | ア：学習活動 | イ：環境の整備 | ウ：性別 | エ：民間の団体 |
| ④ | ア：奉仕活動 | イ：教員の配置 | ウ：性別 | エ：民間の団体 |
| ⑤ | ア：奉仕活動 | イ：環境の整備 | ウ：国籍 | エ：専門機関 |
| ⑥ | ア：奉仕活動 | イ：教員の配置 | ウ：国籍 | エ：専門機関 |

12 次の文は、「学校教育の情報化の推進に関する法律」第1章「総則」第3条の内容である。①～⑤の中から下線部に誤りのあるものを1つ選んで番号で答えなさい。

- ① 学校教育の情報化の推進は、デジタル教科書その他のデジタル教材を活用した学習その他の情報通信技術を活用した学習とデジタル教材以外の教材を活用した学習、体験学習等とを適切に組み合わせること等により、多様な方法による学習が推進されるよう行われなければならない。
- ② 学校教育の情報化の推進は、全ての児童生徒が、その家庭の経済的な状況、居住する地域、障害の有無等にかかわらず、等しく、学校教育の情報化の恵沢を享受し、もって教育の機会均等が図られるよう行われなければならない。
- ③ 学校教育の情報化の推進は、情報通信技術を活用した学校事務の効率化により、学校の教職員の負担が軽減され、教職員のプライベートの充実が図られるよう行われなければならない。
- ④ 学校教育の情報化の推進は、児童生徒等の個人情報の適正な取扱い及びサイバーセキュリティの確保を図りつつ行われなければならない。
- ⑤ 学校教育の情報化の推進は、児童生徒による情報通信技術の利用が児童生徒の健康、生活等に及ぼす影響に十分配慮して行われなければならない。

13 次の各説明と関連の深い人物の組み合わせについて誤っているものを、①～⑤の中から1つ選んで番号で答えなさい。

- ① 先人の言行や精神を学び、自分を常に奮い立たせるために、これから生きていくうえで目標を5つにまとめた「啓発録」を書いた。

【橋本左内】

- ② 人間の認識の根底にある直感の3要素に着目した直感教授法を考案し、その中で開発される子供の知性的能力・感情的能力・技術的能力の調和的な発達を目指した。

【ペスタロッチ】

- ③ 教育学を実践科学として最初に基礎づけた。自らの教育学体系を、教育目的を考察する倫理学と、子どもの発達や教育方法に関する知見を与える心理学から捉えた。

【ヘルバルト】

- ④ 認識、倫理、美と目的論の基礎づけを行い、壮大な批判哲学を展開した。大学では教育学の講義を担当し、教育による人格の完成の必要性を説いた。

【カント】

- ⑤ ピアジェが研究した児童の認識発達をさらに探求し、独自の3水準6段階の発達段階論を示した。道徳論として普遍的な道徳判断を最高位に位置付けた。

【コンドルセ】

14 次の文は、「小学校学習指導要領（平成29年3月告示）」「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）」「高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）」の改訂のポイントについて述べたものである。次の空欄（ア）～（ウ）に入る語句の組み合わせとして適切なものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

○ 教育基本法、学校教育法などを踏まえ、これまでの我が国の学校教育の実践や蓄積を活かし、子供たちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成。その際、子供たちに求められる資質・能力は何かを社会と共有し、連携する「（ア）教育課程」を重視。

○ 知識及び技能の習得と思考力、判断力、表現力等の育成のバランスを重視する現行学習指導要領の枠組みや教育内容を（イ）した上で、知識の理解の質をさらに高め、（ウ）を育成。

- | | | |
|-------------|------|---------|
| ① ア：社会に開かれた | イ：維持 | ウ：生きる力 |
| ② ア：社会に開かれた | イ：精選 | ウ：確かな学力 |
| ③ ア：社会に開かれた | イ：維持 | ウ：確かな学力 |
| ④ ア：子どもが主役の | イ：精選 | ウ：生きる力 |
| ⑤ ア：子どもが主役の | イ：維持 | ウ：生きる力 |
| ⑥ ア：子どもが主役の | イ：精選 | ウ：確かな学力 |

15 次の文は、「小学校学習指導要領（平成29年3月告示）」の第1章「総則」の第1「小学校教育の基本と教育課程の役割」の一部であり、「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）」「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）」「高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）」にも同旨の記述がある。空欄（ア）～（エ）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との（ア）を促す教育の充実に努めること。その際、児童の発達の段階を考慮して、児童の（イ）など、学習の基盤をつくる活動を充実するとともに、（ウ）との連携を図りながら、児童の学習習慣が確立するように配慮すること。

(2) 道徳教育や（エ）、多様な表現や鑑賞の活動等を通して、豊かな心や創造性の涵養を目指した教育の充実に努めること。

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| ① ア：協働 | イ：生活習慣 | ウ：地域社会 | エ：異文化交流 |
| ② ア：協働 | イ：言語活動 | ウ：家庭 | エ：体験活動 |
| ③ ア：協働 | イ：生活習慣 | ウ：家庭 | エ：異文化交流 |
| ④ ア：対話 | イ：言語活動 | ウ：家庭 | エ：体験活動 |
| ⑤ ア：対話 | イ：生活習慣 | ウ：地域社会 | エ：体験活動 |
| ⑥ ア：対話 | イ：言語活動 | ウ：地域社会 | エ：異文化交流 |

16 次の文は、「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）」の第5章「特別活動」の第2「各活動・学校行事の目標及び内容」の一部であり、「高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）」にも同旨の記述がある。空欄（ア）～（エ）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

（1） 学級や学校における生活づくりへの参画

ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決

学級や学校における生活をよりよくするための課題を見いだし、解決するために話し合い、（ア）を図り、実践すること。

イ 学級内の組織づくりや役割の自覚

学級生活の充実や向上のため、生徒が（イ）に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践すること。

ウ 学校における多様な集団の生活の向上

（ウ）など学級の枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図るため、学級としての（エ）を話し合って決めること。

- | | | | | |
|---|--------|-------|--------|----------|
| ① | ア：他者理解 | イ：自主的 | ウ：生徒会 | エ：決まりや約束 |
| ② | ア：他者理解 | イ：主体的 | ウ：校外活動 | エ：提案や取組 |
| ③ | ア：他者理解 | イ：自主的 | ウ：校外活動 | エ：決まりや約束 |
| ④ | ア：合意形成 | イ：主体的 | ウ：校外活動 | エ：提案や取組 |
| ⑤ | ア：合意形成 | イ：自主的 | ウ：生徒会 | エ：決まりや約束 |
| ⑥ | ア：合意形成 | イ：主体的 | ウ：生徒会 | エ：提案や取組 |

17 次の文は、「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）」の第3章「特別の教科 道徳」の第1「目標」の抜粋であり、「小学校学習指導要領（平成29年3月告示）」でも同旨の記述がある。空欄（ア）～（エ）に入る語句の組み合わせとして正しいものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

第1章 総則の第1の2の（2）に示す道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深め学習を通して、道徳的な（ア）、（イ）、（ウ）と（エ）を育てる。

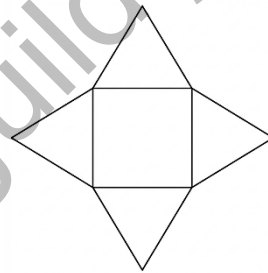
- | | | | | |
|---|-------|-------|--------|------|
| ① | ア：判断力 | イ：心情 | ウ：表現力 | エ：態度 |
| ② | ア：判断力 | イ：理解力 | ウ：実践意欲 | エ：責任 |
| ③ | ア：判断力 | イ：心情 | ウ：実践意欲 | エ：態度 |
| ④ | ア：行動力 | イ：理解力 | ウ：実践意欲 | エ：責任 |
| ⑤ | ア：行動力 | イ：心情 | ウ：表現力 | エ：態度 |
| ⑥ | ア：行動力 | イ：理解力 | ウ：表現力 | エ：責任 |

18 次の文は、「高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 総合的な探究の時間編（平成30年7月）」の第5章「指導計画の作成と内容の取扱い」からの抜粋である。①～⑤の中から誤っているものを1つ選んで番号で答えなさい。

- ① 教科・科目等の枠を超えた横断的・総合的な学習や生徒の興味・関心等に基づく学習を行う
- ② 総合的な探究の時間における学習活動をもって相当する特別活動の学校行事に掲げる各行事の実施に替えることはできない
- ③ 言語能力、情報活用能力など全ての学習の基盤となる資質・能力を重視する
- ④ 情報や情報手段を主体的に選択し活用できるよう配慮する
- ⑤ グループ学習や個人研究などの多様な学習形態、地域の人々の協力も得つつ、全教師が一体となって指導に当たるなどの指導体制について工夫を行う

19 図は、正四角すいの展開図である。その底面は1辺が6 cmの正方形で、側面は1辺が6 cmの正三角形である。この展開図を組み立ててできる正四角すいの体積として正しいものを、①～⑤の中から1つ選んで番号で答えなさい。

- ① 72 cm^3
- ② $36\sqrt{2} \text{ cm}^3$
- ③ $72\sqrt{2} \text{ cm}^3$
- ④ $36\sqrt{3} \text{ cm}^3$
- ⑤ $72\sqrt{3} \text{ cm}^3$



20 次の表は、ある市の年代別人口の移り変わりを表したものである。表から分かることとして最も適切なものを、①～⑤の中から1つ選んで番号で答えなさい。

(単位：人)

年代/西暦	2000 年	2005 年	2010 年	2015 年	2020 年
10 歳未満	43,871	42,394	40,938	39,337	37,913
10 代 (10～19 歳)	50,639	46,009	44,559	44,345	42,638
20 代 (20～29 歳)	77,522	63,934	54,834	50,872	53,195
30 代 (30～39 歳)	60,367	67,990	68,203	58,022	52,682
40 代 (40～49 歳)	57,186	55,170	58,892	68,127	69,948
50 代 (50～59 歳)	67,836	66,514	55,457	54,404	59,652
60 代 (60～69 歳)	45,514	51,095	64,219	63,040	53,578
70 代 (70～79 歳)	33,001	38,389	40,124	45,289	58,568
80 代 (～89 歳)	15,054	18,420	23,262	27,228	30,067
90 歳以上	2,644	4,208	5,462	6,612	9,306
全体	453,634	454,123	455,950	457,276	467,547

- ① 2015 年において、全体の人口に対する 20 代の人口の割合は約 15 % である。
- ② 60 代の人口は、2000 年から年々増加している。
- ③ 2010 年のみ、30 代の人口が他の年代の人口よりも多い。
- ④ 2000 年から 2020 年にかけて、人口が最も増加したのは 70 代である。
- ⑤ 2020 年において、人口が 3 番目に多かったのは 50 代である。

21 次の漢詩の形式として適切なものを、①～⑥の中から1つ選んで番号で答えなさい。

- ①五言絶句
- ②五言律詩
- ③五言古詩
- ④七言絶句
- ⑤七言律詩
- ⑥七言古詩

花落知多少

夜来风雨声

处处闻啼鸟

春眠不觉晓

春晓
孟浩然

22 次の和歌のうち「恋」について詠んだものを、①～⑤の中から1つ選んで番号で答えなさい。

- ① 秋の田のかりほの庵の苫をあらみわが衣手は露にぬれつつ
- ② 天の原ふりさけ見れば春日なる三笠の山に出でし月かも
- ③ これやこの行くも帰るも別れては知るも知らぬもあふ坂の関
- ④ 田子の浦にうち出でてみれば白妙の富士のたかねに雪は降りつつ
- ⑤ あしびきの山鳥の尾のしだり尾のながながし夜をひとりかも寝む

23 2028年夏季オリンピックが開催される都市として正しいものを、①～⑤の中から1つ選んで番号で答えなさい。

- ①パリ（フランス）
- ②ミラノ／コルティナ・ダンペッツォ（イタリア）
- ③ロサンゼルス（アメリカ）
- ④ブリスベン（オーストラリア）
- ⑤バンクーバー（カナダ）

24 福井県では、恐竜化石発掘調査が行われ多くの化石が見つかっている。化石について正しくないものを、①～⑤の中から1つ選んで番号で答えなさい。

- ①地層の中で発見される生物の死骸（しがい）と生活の痕を化石という。
- ②地層が堆積したときの環境を示す化石を示相化石という。
- ③石炭、石油、天然ガスのことを化石燃料という。
- ④新生代の代表的な示準化石の1つとしてアンモナイトがあげられる。
- ⑤福井県で発見され、名前が付けられた恐竜の化石が数種類ある。

25 次の英文を読んで、本文に書かれている内容として適切でないものを、①～⑤の中から1つ選んで番号で答えなさい。

著作権の関係で、掲載できません。

問題番号	正答	問題番号	正答	問題番号	正答
1	2	21	1	41	
2	1	22	5	42	
3	6	23	3	43	
4	3	24	4	44	
5	2	25	-	45	
6	4	26		46	
7	1	27		47	
8	5	28		48	
9	5	29		49	
10	6	30		50	
11	1	31		51	
12	3	32		52	
13	5	33		53	
14	3	34		54	
15	2	35		55	
16	6	36		56	
17	3	37		57	
18	2	38		58	
19	2	39		59	
20	4	40		60	